

令和4年度 経営改革プラン

団体名	株式会社神戸商工貿易センター	
設立年月日	昭和42年8月5日	
団体の設立目的・沿革	<p>当社は、神戸開港100年を記念し、神戸市、神戸商工会議所をはじめ地元経済界からの出資を受け、超高層ビル「神戸商工貿易センタービル」を建設し、管理運営を行うことを目的に設立された（令和2年度末株主数92名）。</p> <p>昭和44年11月に開業の後、平成10年12月に、隣接する展示場「神戸サンボーホール」を神戸市・兵庫県から買取り、平成12年4月に、「神戸ファッションマート」の営業用資産を経営破綻した民間企業から買取り、土地建物は神戸市から40年間の使用貸借により事業を承継し、今日に至る。</p>	
団体の主な事業内容	事業名	所管課
	神戸商工貿易センタービルの管理運営	自主事業
	神戸サンボーホールの管理運営	自主事業
	神戸ファッションマートの管理運営	自主事業
	起業家・ベンチャー企業の支援	自主事業
	ファッション産業の振興	自主事業
代表者	代表取締役社長 野澤 太一郎	

役職員数 (令和3年7月1日時点)	取締役		監査役		職員		合 計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	有期	無期	
団体固有職員	-	-	-	-		25	25
市派遣職員	-	1	-	-		1	2
市OB職員	1	-	1	-	2		4
その他	-	7	-	2	3	-	12
合 計	1	8	1	2	5	26	43

財務状況（単位：百万円）	令和2年度	令和元年度	差引
経常損益	576	568	8
税引後当期純利益	426	390	36
販売費及び一般管理費	323	326	△ 3
流動資産	2,917	2,608	309
流動負債	570	569	1
長期借入金（固定負債）	438	554	△ 116
期末現金預金残高	2,853	2,557	296

■中長期的なミッション（神戸市行財政改革方針2025期間中のミッション）

ミッション①	社員一人当たり税引前当期純利益15百万円【KPI】の確保
ミッション②	公益貢献の取り組み強化
ミッション③	勤務条件の見直しと人材育成

■短期的なミッション（令和4年度のミッション）

ミッション①	新たな顧客獲得に向けた取り組みの強化
ミッション②	IT活用等による業務の効率化

■経営指標（令和2年度）

経営指標				令和元年度	令和2年度	前年度比増減	令和元年度実績中小企業実態基本調査による業種別平均値
人的パフォーマンス	職員一人あたり純利益	純利益/職員数	職員1名あたりが、どの程度の利益を上げているか。(百万円)	13.000	13.731	0.7ポイント	1.721
	経常費用人件費比率	人件費/経常費用×100%	経常費用に占める人件費の割合がどの程度あるか。	14.22%	15.87%	1.6ポイント	17.83%
財政的パフォーマンス	総資本経常利益率	経常利益/総資本×100%	経常的な収益性はどの程度見込まれるか。	6.24%	6.17%	-0.1ポイント	2.24%
	流動資産回転率	売上高/流動資産×100%	流動的な資金が効率的に運用されているか。	89.67%	77.00%	-12.7ポイント	73.61%
財政安定性	流動比率	流動資産/流動負債×100%	短期的な資金をどの程度確保できているか。	458.07%	511.54%	53.5ポイント	130.24%
	自己資本比率	自己資本/総資本×100%	団体固有の資本がどの程度あるか。	73.75%	75.94%	2.2ポイント	39.99%
持続性	自己資本当期純利益率（ROE）	当期純利益/純資産×100%	資本を効率的に運用しているかか。	5.81%	6.00%	0.2ポイント	4.49%
	純資産増加率	(当期純資産-前期純資産) / 当期純資産×100%	純資産が持続的に増加しているか。	5.14%	5.37%	0.2ポイント	-14.89%

■ ミッション工程表

ミッション名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度～								
中長期的ミッション												
社員一人当たり税引前当期純利益15百万円【KPI】の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なニーズに応じた良質なサービスの提供</li> <li>・安全・安心・快適なビジネス環境の整備</li> <li>・経営改善の着実な取り組み</li> <li>・経営環境の変化に対応した機動的な経営</li> </ul>											
公益貢献の取り組み強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利益の継続的な確保による公益貢献の強化の検討、実施 (配当、協賛、施設管理負担金の拠出、地域活性化への参画など)</li> </ul>											
勤務条件の見直しと人材育成	貿易センター、ファッションマートの勤務条件の整理、情報収集	社員への意見聴取、課題整理、勤務条件統一案（人事評価等含む）の検討・決定	勤務条件統一案の社員提示、最終調整、社内規程改正	新制度の運用開始								
	人材育成施策（能力開発含む）検討のため情報収集	人材育成施策の検討・決定	人材育成施策案の社員提示、最終調整									
ミッション名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
短期的ミッション												
新たな顧客獲得に向けた取り組みの強化	貸室、展示場、会議室の利用促進に関する新たな取り組みの検討、実施									次年度の取り組み検討		
IT活用等による業務の効率化	業務の効率化に必要なITシステム・機器、セキュリティ対策等の情報収集、課題整理						ITシステム・機器の検討・選定、社内規程の整備			試行実施、不具合調整、次年度の取り組み検討		

■ ミッションを踏まえた団体目標

目標及び実現方法	<p>目標 (できるだけ達成度を表す数値目標も記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平均入居率（貿易センター93%、ファッションマーケット83%）</li> <li>・年間利用件数（貿易センター会議室750件、ファッションマーケット展示場700件、会議室350件）</li> <li>・顧客サービスの向上</li> <li>・社員の生産性の向上</li> <li>・働き甲斐のある職場環境の実現</li> </ul>
	・オフィス優遇制度（当社独自の共益費の減免）を活用した市外からのテナント誘致
	・インターネット・SNS等を活用した貸室・展示場・会議室の情報発信の充実
	・空いている貸室・展示場・会議室の有効活用、ニーズに応じた料金等の弾力的な運用
	・成長段階に応じたベンチャー支援と館内定着の促進
	・安全・安心・快適なビジネス空間に向けた計画的な施設改修
	・経常経費の節減、工事の優先順位と工事費の精査
	・既存業務の執行体制の見直しとITシステムの活用
	・事業部間の異動を可能とする給与体系（人事評価制度含む）などの勤務条件の突合整理、情報収集
	・複数の業務を担えるマルチ人材や将来の幹部候補生の育成方法の検討、情報収集
・ワークライフバランスの取れた多様な休暇制度の情報収集	

■ 市支援策の活用状況

<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体共通内部通報窓口	<input type="checkbox"/> 経営懇談会	<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体職員向け研修	<input type="checkbox"/> 民間代替性調査
<input type="checkbox"/> 専門家紹介制度	<input type="checkbox"/> 経営診断	<input type="checkbox"/> 企業統治状況調査	

## ■ ミッションの達成状況（団体自己評価）

### （1）中長期的ミッションの達成状況

・『社員一人当たり税引前当期純利益15百万円、全社員30人で4.5億円の確保（KPI）』では、大型テナントの退去や電気代の高騰があったものの、貸室や展示場・会議室の利用拡大の取り組み、経費の精査等により全社で5.2億円を確保。これにより、施設改修やDX関連投資、株主配当などに寄与することができた。

・『公益貢献（地域活性化含む）の取り組み強化』では、株主配当総額3千万円を行い、4期連続の配当となった。また、貿易センタービルでは、神戸市等と連携した産業振興施設の開設も視野に入れ24階レストランフロアのオフィス全面改修を実施。ファッションマートでは、六甲アイランドの賑わいづくりのため、「アナログレコード展」（新規）の自主開催のほか、「六甲シティマラソン大会」・日展神戸展開催記念イベント「六甲アイランド・アートフェア」への協賛（いずれも新規）を実施した。

・『勤務条件の見直しと人材育成の目標』では、貿易センター、ファッションマートの給与等のR7年度統一化に向けて、それぞれの勤務条件の突合や課題整理を実施した。また、就業環境充実のため、時間休暇制度、産後パパ育休制度等を創設、IT活用（後述）による在宅勤務を本格導入した。人材育成では、風通しの良い職場づくりも兼ねて、若手・中堅社員によるグループ討議・社員提案を初めて実施した。

### （2）短期的ミッションの達成状況

・『新たな顧客獲得に向けた取り組み強化』では、当社独自のオフィス誘致の「オフィス優遇制度」（共益費の減額）にスタートアップ事業者を追加したほか、ファッションマートでは店舗誘致の「神戸初進出サポート制度」（賃料等の減額）を創設。また、施設利用者の利便性向上のため、貿易センタービルでは25-26階乗用EVの新設、サンボーホールのトイレ洋式化、ファッションマートでは1階テナントスペースの増設、イベントスペースの高速・専有ネット回線の導入などを実施した。

・『IT活用等による業務の効率化』では、社内DXを計画的に進めていく中で、まずはスケジュール等の共有化、社内会議のペーパーレス化をはかるため、常勤役員・全社員へのノートPC（タブレット含む）導入、グループウェアの導入、無線LAN等を設置した。

### （3）市政への貢献・市民への還元状況

・貿易センタービルでは、AI・IoTを活用した産業振興施設の開設に向けて、神戸市、マイクロソフト、地元企業等と協議・調整を行った。ファッションマートでは、日展神戸展開催記念イベント「六甲アイランド・アートフェア」（六甲アイランド美術展・こうべ市民美術展・まちなかアート事業・期間限定のストリートピアノ・彫刻アメフラシの設置など）には実行委員会のメンバーとして参画し、備品の貸し出しや会場の提供など積極的に協力した。また、六甲アイランド地域振興会の幹事会社として、各種島内イベントにも積極的に協力し、地域の賑わい創出に取り組んだ。

・神戸市に対しては、株主配当（15百万円）、ファッションマート施設維持負担金（1億円）の拠出を継続するとともに、神戸市SDGs債（2億円）を新たに購入した。

## ■外郭団体マネジメント推進本部の評価

### (1) 総合的意見

中長期的ミッション、短期的ミッションともに着実に進めている。また、ミッション達成に向けた団体独自の目標も達成するとともに、市政への貢献や市民還元を意識した取組みを着実に進めている。今後とも令和4年度の取組みを踏まえて、ミッション達成を期待する。

### (2) 数値目標の状況

評価項目	評価・指導
中長期的ミッション	貸室や展示場等の利用拡大などによる自助努力によりKPIを達成している。また、株主配当や地域の賑わいづくりにも積極的に参加することで公益貢献にも寄与している。勤務条件の見直しと人材育成に関しては、令和7年度の新制度運用開始に向けて、課題整理や情報収集に努め、着実に進められている。引き続き、ミッション達成に向けて取組みを進めることを期待する。
短期的ミッション	新たな顧客獲得に向けて、新たな支援制度の創設や利便性向上のための施設整備など、積極的に取り組まれている。また、業務の効率化のため、計画的なIT機器の活用を進めている。令和4年度の取組みの振り返りを行い、更なる取組みの強化に努めること。
団体目標	入居率や利用件数の目標を達成しており、顧客サービスや生産性向上にも取り組んでいる。引き続き、ミッション達成に資する目標を達成するため積極的な取組みを期待する。
市への貢献・市民への還元状況	市政への貢献として、産業振興施設開設に向けた取組みや株主配当などを実施されている。さらに、市民への還元として、六甲アイランドの活性化に寄与している。 引き続き、市政への貢献、市民還元に努めることを期待する。

### (3) 今後の方向性

団体の存廃も含めた検討を要する団体

継続的な見直しを要する団体

取組みが着実に実施され成果が上がっている団体